

2020年10月23日
2020年11月6日改定
法政大学入学センター

学校推薦型選抜・総合型選抜等における
直接対面を伴う入学試験を実施する場合の受験上の注意と
受験できなかった場合の特別措置について

本学は、文部科学省の「令和3年度大学入学者選抜に係る新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施のガイドライン（令和2年6月19日「大学入学者選抜方法の改善に関する協議」決定）」（10月29日改定）に従って、適切な感染拡大防止対策をしたうえで、直接対面を伴う入学試験を実施します。受験予定の方は、必ず以下の注意事項をご確認ください。

1 試験会場の衛生管理体制等について

- 試験教室内の収容人数は通常使用時の半数程度としています。
- 試験会場には手指用消毒液を設置しています。
- 試験教室は試験前に清掃、消毒しています。
- 試験教室は換気を行います。一部の試験教室は窓が開閉しませんが、その場合は換気設備を活用しています。換気の時間帯があるため、防寒具を持参してください。
- 監督者および評価者等はマスクまたはフェイスシールドを着用します。また、監督者および評価者等によってはビニール手袋を着用します。
- 面接試験については、受験生同士および評価者との距離を適切に確保して実施します。
- 監督者および評価者等は体温測定や体調観察を行っています。

2 受験生に、試験日前日までにご協力をお願いすること

- 日頃から、手洗い・手指の消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけてください。
- 他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受けてください。
- 試験日の7日程度前から、朝などに体温測定を行うこととし、体調の変化の有無を確認してください。
- 試験日の2週間程度前から発熱・咳等の症状がある受験生はあらかじめ医療機関での受診を行ってください。

なお、以下に1つでも該当する方は、受験できません。

- (1) 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中である。
- (2) 発熱・咳等の症状があり、試験日当日の体温測定で、37.5度以上の熱がある。
- (3) 保健所等から新型コロナウイルス感染症患者の濃厚接触者として健康観察や外出自粛を要

請されている、あるいは、過去2週間以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域から日本に入国した。

ただし、(3)について、下記の要件をすべて満たす場合、受験を認めることがあります。該当する受験生は、あらかじめ法政大学入学センター(03-3264-9312/NKadm@ml.hosei.ac.jp)まで申し出てください。

- a 初期スクリーニング(自治体によるPCR検査及び検疫所における抗原定量検査)の結果、陰性であること(検査結果が判明するまでは受験不可)。
- b 試験日当日も無症状であること。
- c 公共の交通機関(電車、バス、タクシー、航空機(国内線)、旅客船等)を利用せず、自家用車等を利用し、かつ、人が密集する場所を避けて、試験会場に行くことができること。

○試験会場の下見は建物の入口までです。建物内には入れません。

3 受験生に、試験日当日にご協力をお願いすること

- 発熱・咳等の症状のある受験生は、試験日当日の体温測定で、37.5度以上の熱がある場合は受験をご遠慮ください。
- 試験会場内では、昼食時を除き、マスクを着用してください(何らかの事情によりマスクの着用が困難な受験生は、あらかじめ法政大学入学センター(03-3264-9312/NKadm@ml.hosei.ac.jp)まで申し出てください)。ただし、本人確認時は監督者および評価者等の指示に従いマスクを外してください。
- 休憩時間や昼食時等の他者との接触、会話を極力控えてください。
- 手洗いや手指の消毒、咳エチケットを行ってください。
- 混雑を避けたトイレ利用にご協力ください。
- 昼食はご持参のうえ、自席での食事をお願いします。ごみの持ち帰りにご協力ください。
- 受験以外の用務がある者の入場を最小限にするため、受験生以外(保護者等)は試験会場に入れません。また、控室は設置しません。
- 発熱・咳等の症状のある受験生がいた場合には、診療所へご案内する場合がありますが、その分の時間補償や、診療所での受験はできません。
- 試験会場内ではマスクを廃棄しないでください。ビニール袋などに入れて必ず持ち帰ってください。
- 各自寄り道などはせず、なるべくまっすぐ帰宅してください。
- 帰宅後はまず手や顔を洗ってください。

4 受験生に、試験日終了後にご協力をお願いすること

- 新型コロナウイルス感染症に罹患していることが判明した場合は、法政大学入学センター(03-3264-9312/NKadm@ml.hosei.ac.jp)までご連絡ください。濃厚接触者の特定等、保健所等の行政機関が行う必要な調査への協力をお願いすることがあります。

5 受験できなかった場合の特別措置について

- (1) 指定校推薦入試（日本語学校・海外高等学校を含む）・商業学校等推薦入試・スポーツ推薦入試
試験当日，2（1）～（3）および，その他やむを得ない事由で受験できなかった場合，振替措置を行います。試験当日のうちに，法政大学入学センター（03-3264-9312・9300／NKadm@ml.hosei.ac.jp）まで連絡してください。その際，医師の診断書等，欠席事由が確認できる証明書等の提出を求めることがありますので，適宜ご用意願います。
- (2) 総合型選抜（自己推薦・公募推薦）
試験当日，2（1）～（3）の事由で受験できなかった場合，6. のとおり，入学検定料の返金を行います。振替措置は行いません。

6 総合型選抜（自己推薦・公募推薦）を受験できなかった場合の入学検定料返金申請方法

試験日当日のうちに，法政大学入学センター（03-3264-9312・9300／NKadm@ml.hosei.ac.jp）まで欠席連絡したうえで，所定の申請書①と該当する書類②～③を下記まで送付してください。

- ① 「返金申請書（新型コロナウイルス感染症）」
- ② 診断書（コピー可。上記2（1）（2）に該当する方）
- ③ 受験票
- ④ 上記2（3）については，理由を証明できるものがあればご提出ください。

（1）送付先

〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1 法政大学 入学センター 宛

（2）注意事項

- ・申請書は，三折にして長3サイズの市販封筒に入れ，上記送付先に郵送してください。
- ・封筒の表面には「入学検定料返金手続き」と朱書きし，裏面には，郵便番号・住所・氏名・電話番号を明記してください。
- ・返金は処理次第，3月までに申請者の指定した銀行口座へ振り込みます。
- ・入学検定料の振込手数料（990円）は返還対象外となります。
- ・外国送金の場合には，入学検定料から振込手数料を差し引いた金額を返還します。

（3）申し出期限

2020年12月21日（月）必着

（4）お問い合わせ先

法政大学 入学センター

TEL03-3264-9312（平日 9:00～17:00／土曜 9:00～12:00） NKadm@ml.hosei.ac.jp

以上

返金申請書 (新型コロナウイルス感染症)

(フリガナ)

出願者氏名 _____

【生年月日:(西暦) 年 月 日】

標記につきまして、下記により 2021 年度総合型選抜の入学検定料の返金を申請します。

記

1. 金額: _____ 円 ※払込手数料は返還できません。

2. 理由: いずれかの口にレ点を付けてください

新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中であった。

発熱・咳等の症状があり、試験日当日の体温測定で、37.5 度以上の熱があった。

保健所等から新型コロナウイルス感染症患者の濃厚接触者として健康観察や外出自粛を要請されている、あるいは、過去 2 週間以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域から日本に入国し、発熱・咳等の症状があった。

3. 同封書類

診断書(コピー可) 受験票 その他(書類名: _____)

4. 返金を申請する学部・学科・入試方式名称 ※2方式以上の場合は、余白に記載してください。

_____ 学部	_____ 学科	_____ 推薦入試
_____ 学部	_____ 学科	_____ 推薦入試

5. 振込先: (カタカナ) _____ 銀行 (カタカナ) _____ 支店

金融機関コード※

--	--	--	--

支店コード※

--	--	--

注) 金融機関コード・支店コードは、不明の場合は記入不要です。

注) 海外口座を指定した場合は、入学検定料から振込手数料が差引かれて振り込まれます。

口座種別(○で囲む): 普・当

口座番号(7桁):

--	--	--	--	--	--	--

口座名義: (カタカナ) _____

6. 連絡先: 住所: 〒 _____

電話番号: _____

(日中も含めて連絡可能な番号)

メールアドレス: _____

※法政大学記入欄

入学センター確認欄			
部長	課長	主任	担当